

交渉顛末要領

委員、今回我々職工二十六名ヲ解傭スル理由如何
會社、解傭シタルハ會社ノ事業ノ都合ニ依リタルモノニテ
一々ノ理由ヲ説明スルノ要ヲ認メズ

委員、今回ノ解傭手續ニハ今後ノ生活ニ就キ非常ニ困
難ナルヨリ是非共日給六ヶ月分以上ノ支給ヲ願ヒタル
會社、會社ニ於テハ事業不振ニテ利益殆ト無リ經營頗ル
困難ナルニ解傭サレタル諸君ニ於テモ定メン御困難
ノ事ト思ヒ是迄ノ手當ノ二倍額及特別手當迄モ差
シケルモノニテ是以上ノ支給ハ絶対不可能ノ事情ニ
アレハ遺憾イカラ御要求ニ應ジ難ク尚諸君ノ御
要求ニ依リ六ヶ月以上ノ手當ヲ給セヨトノ事ナレ共今

田、解傭者中六ヶ月以上ニ達シ居ルモノ數カラス
是等ノ破工ニ對シテハ六ヶ月マデニ切下テ六ヶ月
以下ノオハ補充シ莫レトノ意ナリヤ

委員、詭首者全部ノ意向ハ存シマセ又カ我等委員
莫トシテハ六ヶ月以上ノ者ハ其俸トシ以下ノ者ニ對シ
テ六ヶ月トシニ増額ヲ希ヒタリ

會社、委員タルモノハ全部ノ意思ヲ代表スルモノナルニ諸君ハ
一部ノ代表ナリヤ

委員、突然ノコトニテ全部ノ意思ヲ認メ兼テサリレハ
申託ナレ

會社、前申レヒケル様ノ次第ニテ是以上ノ手當ハ絶対
ニ支給シ難ケルハ尤様内業知ヲ存ヒマス